

名古屋記念病院

優しい出産

総合病院の
安心感

産婦人科
女医が
多数在籍

継続的
サポート

当院は総合病院であることの強みを活かし、妊娠中の様々な心配事にも他科と連携して丁寧に対応しています。

妊婦健診外来から出産、産後、そして出生後の赤ちゃんのケアまでを、専門である産婦人科医、助産師、小児科医を中心に包括的にサポートいたします。

帝王切開も麻酔科医や手術室スタッフの力を借りて、安全におこなっています。

3つの優しさ

総合病院の安心感

多種職連携のサポート

産婦人科専門医、小児科専門医、専門資格を有した助産師からなるTeamが、優しくサポートいたします。

女医が多数在籍

安心して受診できます

産婦人科は、優しい女性医師が多数在籍しており、相談しやすい診療を心がけています。

継続的サポート

産前、産後、育児まで

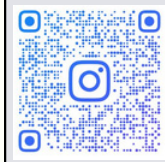
優しい助産師、看護師が妊娠から出産、産後、そして育児までを継続的に支援していきます。産後ケア入院にも対応しています。

お産希望の方は電話またはQRコードからどうぞ！

平日10:00~16:00

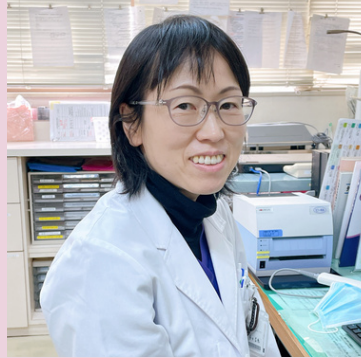
052-804-7846

インスタ



ホームページ





産婦人科 部長 廣中 昌恵

日本産科婦人科学会
(産婦人科専門医・指導医)
日本産科婦人科内視鏡学会
母体保護法指定医

小児科 新生児医長 藤城 尚純

日本小児科学会
(小児科専門医・指導医)
日本周産期・新生児医学会



私たちは、「生まれてくる力」と「生む力」を全力でサポートいたします。

複数の産婦人科医が在籍し、経験豊富な助産師とともに、他科の専門医と連携したチーム医療で、妊娠から出産、そして産後までサポートいたします。

名古屋記念病院が出産する場所として選ばれた責任と自覚を持ち、優しい出産の実現に努めて参ります。

あかちゃんはみな命がけで生まれてきます。

彼らに優しい＝安全な出産と考え、出生時から適切な観察とケアを行います。また、人生において出生は最初の難関ですが、スタートに過ぎません。

退院後も生まれた病院の小児科として、責任を持ってご相談に乗ります。

アドバンス助産師

日本助産評価機構による認定制度により「自立して助産ケアを提供できる助産師」として認められています。

今まで多くの妊産褥婦や新生児と関わり、様々な場面に遭遇する中で、1番身近な存在であり質の高い助産ケアが求められていると感じました。

実践能力の維持や向上、専門性を高め続け、妊産褥婦やその家族に寄り添ったケアができるよう今後も継続してスキルアップの向上に努めます。(S.U)

IBCLC

母乳育児がうまくいくための支援に必要な、一定水準以上の技術・知識・心構えを持つヘルスケア提供者です。IBCLCの資格は、ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) が実施する全世界共通認定試験に合格することで得られる資格です。

母乳は赤ちゃん、お母さん双方にとっても良いメリットがあります。

しかし、母乳育児は軌道に乗るまでは授乳を難しく感じて、悩まれるお母さんもいらっしゃいます。お母さんの思いを聞かせて頂き、ご自身ができる方法を一緒に考え、少しずつ母乳育児に自信が持てるようサポートしていきます。(T.N)

NCPR

日本周産期・新生児医学会により「すべての分娩に新生児蘇生法を習得した医療スタッフが新生児の担当者として立ち会えることができること」を目的に設けられた認定資格です。

看護師は生まれた直後の赤ちゃんの対応をすることが多くあります。生まれてくる赤ちゃんの中には外の環境にうまく適応できず、医療的な助けが必要になることがあるため、その際に必要な知識・技術を学びたいと思い資格取得しました。今後も安心して出産に臨んでいただけるように、定期的に学習をして、知識・技術の向上に努めてまいります。(Y.A)